

第4号議案

2026年度 事業計画(案)

【基本方針】

平成7年の創立以来31年目を迎え、河川を中心とした自然環境の保全に向けて活動している私たちにとって、事業の継続性ということは大きなテーマとなってきます。

そのためにも、組織そのものの「持続可能性」にむけて、組織の増強や運営面の見直しなどを具体的に行っていかなければならない時期にきています。そのためにも、現在行っている事業の更なる進化を支える人たちが多く集えるような様々な試みをしていきます。

【活動計画】

- ・ビオトープ事業や河川調査などを中心に、多くの子どもたちが自然に触れ合う場面づくりの充実
- ・井原第二公園のゲンジボタル再生のため、地域との協働していくための仕組みづくり
- ・グリーンインフラ運動の推進にあたり、その定義や方法、仕組みづくりの検討
- ・法人会員を中心とした会員増強と会員サービスの強化
- ・朝倉川通信、ホームページ(スマホ対応など)、SNS等様々なツールを活用した、地域への活動に対する理解の促進・副理事長・委員長主導による事務局を含めた各種作業の効率化にむけての見直し

※公式LINE「朝倉川育水フォーラム」の更なる活用の検討と登録の推進

- ・QRコード決済を利用した会費徴収のしくみに向けての検討